

Dグループ **D 第1回ワークショップ** 現在の暮らしや各種団体の活動における現状と課題

現状

現状

まちづくり協議会が市内8地区で活動
感心していることのひとつです。
健康造りでウォーキングをしたら道路わきのゴミを拾って下さっています。

市民参加のあり方

市民体育大会（冬季）での参加者が少なく困っています

各会の役員誰もやりたがらない
人が偏ってしまい一部の人の会と思われる
地域の役員の方男性が大半

独居者が多く目がゆきとどかない
見守り（民生委員等）者が少ない
民生委員に成り手が無い

家族のあり方

子どもの産まれる数が少ない	近くに働く職場が少ない
核家族が多い	高齢化社会
血圧が高い人が多い	買い物や通院の足がない

地域の在り方

地域のつながりが弱くなってきた
絆
・家族の絆が希薄
・地域住民間の繋がりが
人の流動化により地域の習慣・文化が薄れていく
⇒住民間の認識の違いによるもめごと

独居老人への心配
班内の近所でありながら接触するチャンスが無くなった

課題

体制づくり

ボランティア活動に参加しやすい体制づくり
意識改革

広報

活動のPR

雇用

働く場所を増やす

暮らし方

同居のススメ

交通

公共交通の充実
・バス
・タクシー
買い物できるように

協力体制

災害時巡回表を市内・民生委員等関係者が共有できる体制づくり

郷土愛

<参加者> 成瀬良美、山内正雄、近藤正史、市川秋子、逸見企代江、森本英樹、小森まどか